

様式第7号（第21条関係）

番 号
令和 5年 6月 6日

佐賀県県民協働課長 様

住 所 三養基郡基山町宮浦182-1
団 体 名 基山フューチャーセンターラボ
代表者職・氏名 代表・鷺尾依子
電 話 番 号 090-2714-1826(クボヤマ)

佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による
寄附金活用実績報告書

令和4年度において、当団体に交付された佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」を活用して別紙のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「NPO等を指定した支援」）による寄附金交付要綱第21条第1項の規定により提出します。

令和4年度 佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による寄附金活用実績報告書

- 1 団 体 名 : 基山フューチャーセンターラボ
- 2 事業実施期間 : 令和4年4月1日から令和5年2月20日
- 3 事業の背景 (※事業計画書から転記)

■事業の実施により実現したい佐賀県の地域像

社会的課題への解決のために高校生が様々な探究を行っているが、実施に伴う資金が不足していたり、実施に伴う助言を行うことで未来を育む人財を育成していく。特に県東部における高校生を中心とした若い人財が佐賀県内の社会的課題に目を向けることで自分たちの街にさらに関心を深めると考える。

4 事業の成果

①県民の便益にどのようにつながったのか

県内の高校生グループ2団体に助成することができた。審査におけるプレゼンテーションからスタートし、県内の小中学生を巻き込んだ活動を行うことができた。また、2月には活動報告会を実施し、多くの方にその取り組み内容や実績を報告するに至った。
なお、プレゼンテーションの手法や実績報告を行うにあたり、2名の講師の方に来ていただき、県民対象のゼミも同時に行った。

②佐賀から広がった社会像（該当する活動のみ）

- 5 寄附金活用事業実績 : (別記1)
- 6 次年度繰越額活用見込み : (別記2)
- 7 寄附金活用額 : (別記3)

(別記1) 寄附金活用事業実績

○寄附金を活用して行った事業 (GCFを行った場合は、GCF名とその内容を記載)

事業名	具体的な事業内容 ①目的②対象者③実施内容	①実施日時 ②実施場所	事業費の 支出金額 [単位:円]	うち寄附金 活用額 [単位:円]
①高校生マイプロジェクト事業	①近隣の高校生を中心に社会的課題を解決に導くプレゼンを実施し、人財育成を図る。 ②県内高校生 ③プレゼン審査、報告会ゼミ、実績報告会の実施	①6月、7月、11月、2月 ②基山町	400,000	400,000
②まちゼミ	①著名な方を招聘し、講演を行う ②地域住民 ③講演会の実施	①7月、11月 ②基山町	100,000	100,000
計			500,000	500,000

(別記3) 寄附金活用額

【収入】佐賀県ふるさと寄附金収入額 … ① (=A+B)		886,980
(内訳)	本年度の佐賀県ふるさと寄附金収入額 … A	509,980
	本年度交付を受けた佐賀県ふるさと寄附金分	450,000
	前年度控除額 (県事務経費) 還付分	59,980
	前年度収入済の佐賀県ふるさと寄附金繰越額 … B	377,000

【支出】佐賀県ふるさと寄附金活用額… ② (=a+b)		634,462
(内訳)	事業に活用した寄附金額 … a	500,000
	ふるさと納税の募集に要した費用の額 … b	134,462
	返礼品等の調達に係る費用	125,697
	返礼品等の送付に係る費用	8,765
	広報に係る費用	0
	事務に係る費用	0

佐賀県ふるさと寄附金の次年度繰越額 … ③ (=①-②)		252,518
-------------------------------------	--	----------------

■直近の収支報告書掲載箇所 (ホームページURL等)

<https://fields.canpan.info/organization/detail/1415975414#finances>